

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	教育学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	1年生教室
担当教員	永松 利文	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
テキストを使用し、講義、グループワーク、ビデオ視聴を通して理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
中間試験40%、最終試験40%、平常点20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
テキストを配布する。						
《授業外における学習方法》						
テキストの該当部分を精読し、演習課題を提示する。						
《履修に当たっての留意点》						
学生の理解状況により、各授業回の進度を修正する場合がある。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト		事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	ガイダンス、教育学の基礎と講義概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト		事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	人間の成長と教育			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト		事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	社会教育			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト		事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	学校教育制度			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト		事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
		各コマにおける授業予定	教育の目的			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
	講義形式	各コマにおける授業予定	学習指導		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
	講義形式	各コマにおける授業予定	生活指導		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	教育の本質と機能を理解し、看護場面でのケアや指導を円滑にできる。	テキスト	事前学習 テキストの該当部分を精読する。 事後学習 演習課題を提示する。
	講義形式	各コマにおける授業予定	教育評価		